

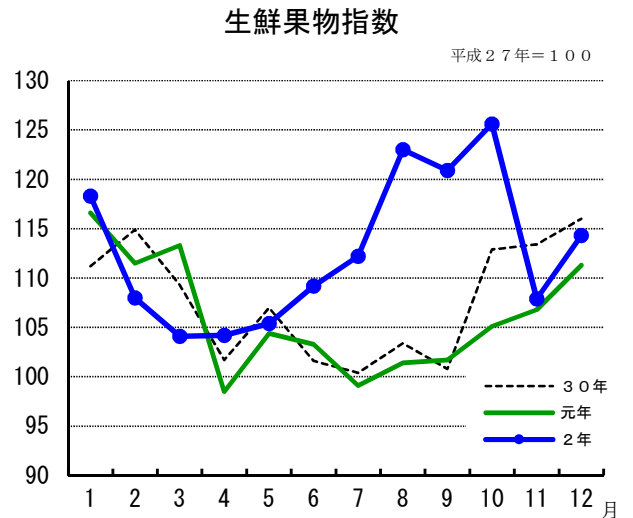
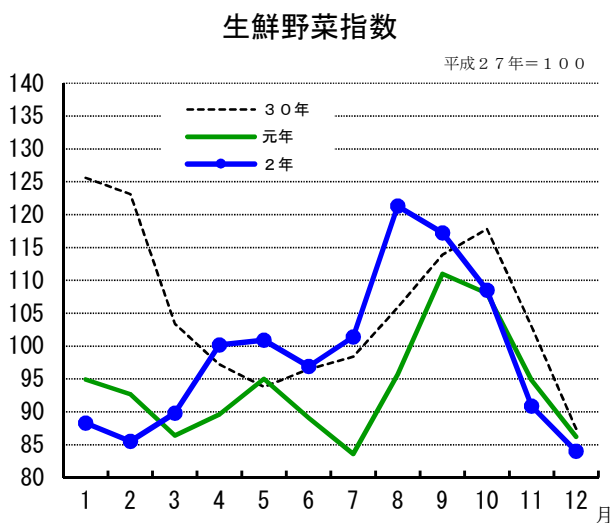
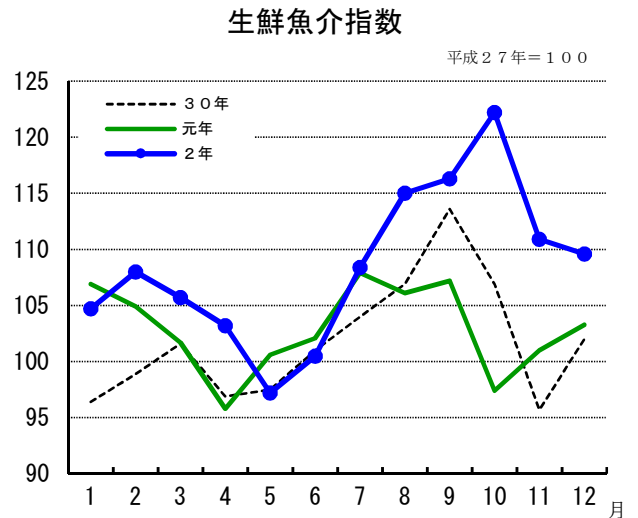
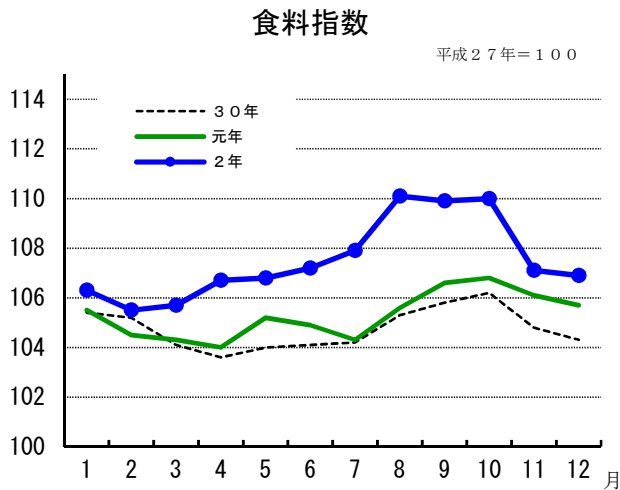
## 4 費目別指数の動き

### (1) 食料

年平均指数は107.5となり、前年に比べ2.1%の上昇となった。

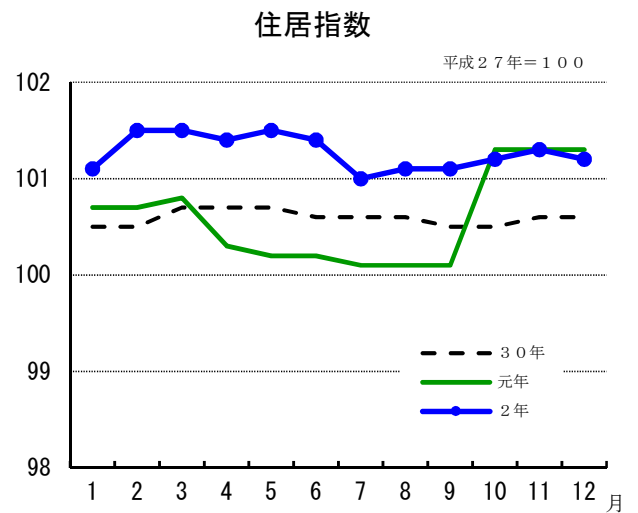
生鮮食品についてみると、生鮮魚介が5.4%の上昇、生鮮野菜が5.1%の上昇、生鮮果物が6.3%の上昇となり、生鮮食品全体では5.5%の上昇となった。

生鮮食品以外の内訳をみると、穀類は0.5%の上昇、魚介類は4.5%の上昇、肉類は0.9%の上昇、乳卵類は0.2%の上昇、野菜・海藻は3.8%の上昇、果物は5.7%の上昇、油脂・調味料は前年と同水準となり、菓子類は1.9%の上昇、調理食品は2.8%の上昇、飲料は0.4%の上昇、酒類は1.1%の上昇、外食は2.3%の上昇となった。



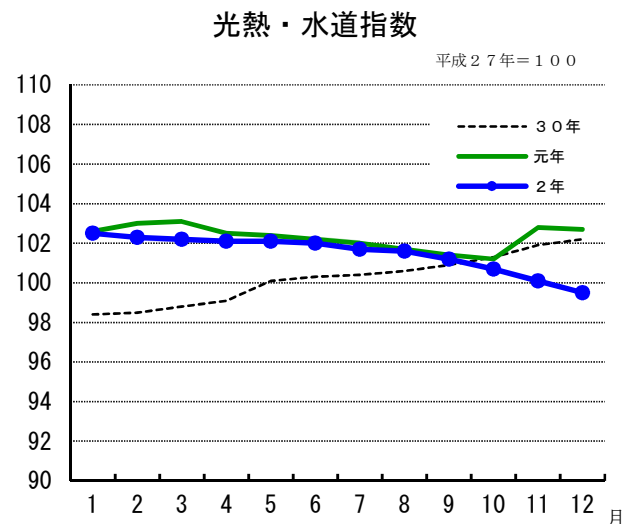
## (2) 住居

年平均指数は 101.3 となり、前年に比べて 0.7% の上昇となった。内訳をみると、家賃は 0.3% の下落、設備修繕・維持は 6.1% の上昇となった。



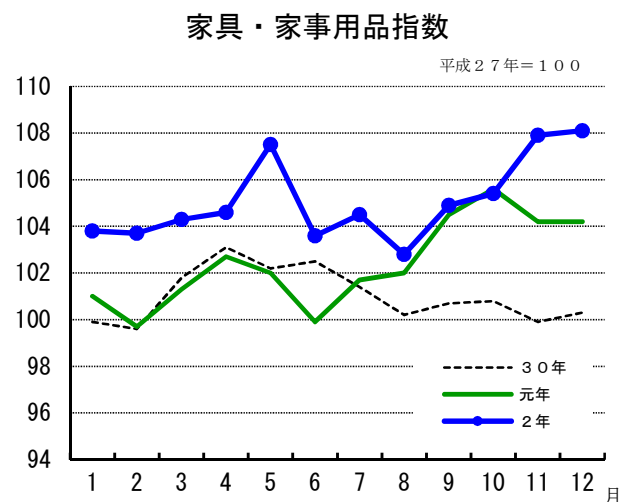
## (3) 光熱・水道

年平均指数は 101.5 となり、前年に比べ 0.8% の下落となった。内訳をみると、電気代は 1.6% の下落、ガス代は 1.1% の下落、他の光熱は 5.4% の下落、上下水道料は 1.5% の上昇となった。



## (4) 家具・家事用品

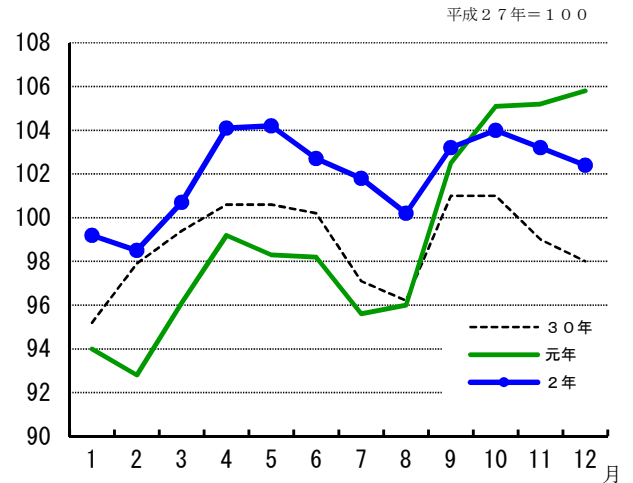
年平均指数は 105.1 となり、前年に比べ 2.6% の上昇となった。内訳をみると、家庭用耐久財は 6.1% の上昇、室内装備品は 8.4% の上昇、寝具類は 4.2% の上昇、家事雑貨は 2.4% の下落、家事用消耗品は 0.7% の上昇、家事サービスは 1.5% の上昇となった。



### (5) 被服及び履物

年平均指数は102.0となり、前年に比べ3.0%の上昇となった。内訳をみると、衣料は1.8%の上昇、シャツ・セーター・下着類は5.3%の上昇、履物類は1.3%の上昇、他の被服類は2.7%の上昇、被服関連サービスは2.3%の上昇となった。

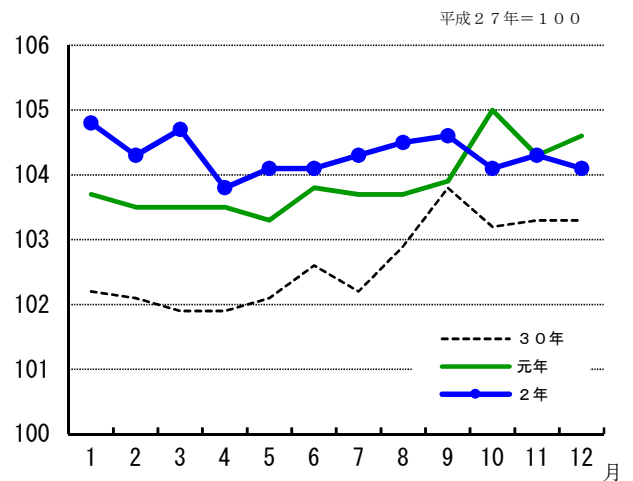
被服及び履物指数



### (6) 保健医療

年平均指数は104.3となり、前年に比べ0.4%の上昇となった。内訳をみると、医薬品・健康保持用摂取品は1.2%の上昇、保健医療用品・器具は1.1%の上昇、保健医療サービスは0.2%の下落となった。

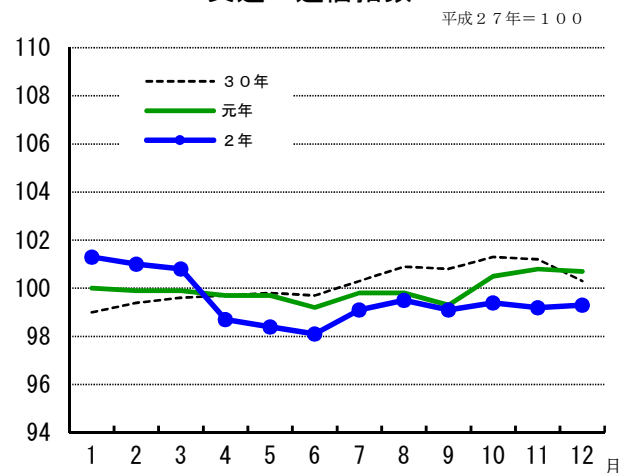
保健医療指数



### (7) 交通・通信

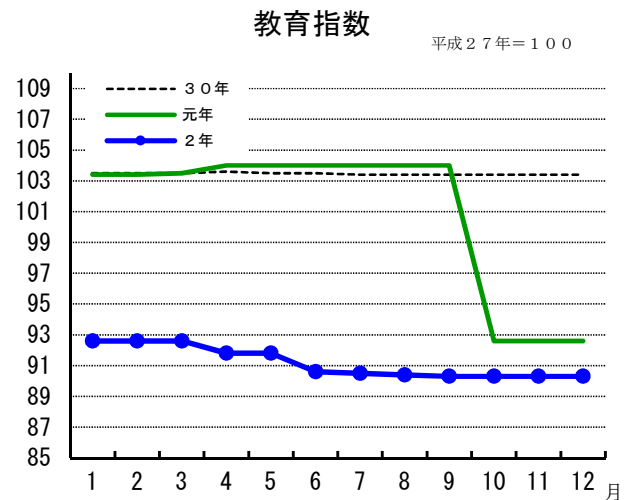
年平均指数は99.5となり、前年に比べ0.5%の下落となった。内訳をみると、交通は1.9%の上昇、自動車等関係費は1.1%の下落、通信は0.2%の上昇となった。

交通・通信指数



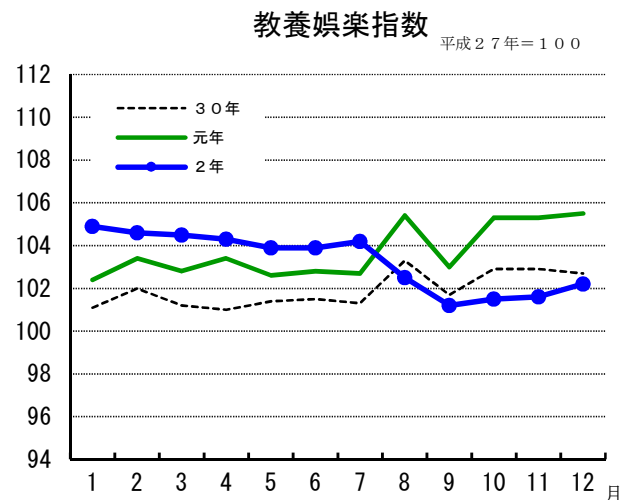
## (8) 教育

年平均指数は 91.2 となり、前年に比べ 9.7% の下落となった。内訳をみると、授業料等は 14.8% の下落、教科書・学習参考教材は 1.2% の上昇、補習教育は 4.5% の上昇となった。



## (9) 教養娯楽

年平均指数は 103.3 となり、前年に比べ 0.4% の下落となった。内訳をみると、教養娯楽用耐久財は 4.3% の上昇、教養娯楽用品は 3.4% の上昇、書籍・他の印刷物は 0.9% の上昇、教養娯楽サービスは 2.0% の下落となった。



## (10) 諸雑費

年平均指数は 97.3 となり、前年に比べ 3.8% の下落となった。内訳をみると、理美容サービスは 2.1% の上昇、理美容用品は 1.2% の上昇、身の回り用品は 3.3% の上昇、たばこは 3.7% の上昇、他の諸雑費は 11.8% の下落となった。

